



## 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 スクウェア・エニックス・ホールディングス

コード番号 9684 URL <http://www.square-enix.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 松田 洋祐

問合せ先責任者 (役職名) 最高財務責任者

(氏名) 渡邊 一治

TEL 03-5292-8000

四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	190,084	24.4	21,477	△9.7	22,050	△8.9	17,055	26.0
28年3月期第3四半期	152,760	28.5	23,778	60.5	24,198	46.3	13,538	24.0

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 15,879百万円 (26.6%) 28年3月期第3四半期 12,547百万円 (△13.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年3月期第3四半期	139.76	139.51
28年3月期第3四半期	111.01	110.79

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
29年3月期第3四半期	243,287	179,005	73.2	1,459.67
28年3月期	232,731	168,783	72.2	1,376.93

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 178,154百万円 28年3月期 167,965百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年3月期	—	10.00	—	38.00	48.00
29年3月期	—	10.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	31.00 ～41.00	41.00 ～51.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	250,000 ～270,000	16.8 ～26.1	27,000 ～33,000	3.8 ～26.8	27,000 ～33,000	6.6 ～30.3	17,000 ～21,000	△14.5 ～5.6	139.39 ～172.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成29年3月期の連結業績予想については、レンジ形式により開示しております。詳細は、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】P. 2「2. サマリー情報(注記情報)に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	122,366,996 株	28年3月期	122,299,496 株
29年3月期3Q	316,028 株	28年3月期	313,749 株
29年3月期3Q	122,034,901 株	28年3月期3Q	121,955,356 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は平成29年2月6日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(2) 追加情報	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループは、報告セグメントをデジタルエンタテインメント事業、アミューズメント事業、出版事業、及びライツ・プロパティ等事業と定め、各々のセグメントにおいて、事業基盤の強化と収益力の向上に努めております。

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は190,084百万円(前年同期比24.4%増)、営業利益は21,477百万円(前年同期比9.7%減)、経常利益は22,050百万円(前年同期比8.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は17,055百万円(前年同期比26.0%増)となりました。

当第3四半期連結累計期間の報告セグメント別の状況は次のとおりであります。

#### ○デジタルエンタテインメント事業

ゲームを中心とするデジタルエンタテインメント・コンテンツの企画、開発、販売及び運営を行っております。デジタルエンタテインメント・コンテンツは、顧客のライフスタイルにあわせて、家庭用ゲーム機(携帯ゲーム機含む)、PC、スマートデバイス等、多様な利用環境に対応しています。

当第3四半期連結累計期間は、家庭用ゲーム機向けタイトルにおいては、大型新作「ファイナルファンタジーXV」、PlayStation®4版「RISE OF THE TOMB RAIDER」などを発売したほか、過去に発売したタイトルのダウンロードを中心としたリピート販売も好調だったため、売上高・営業利益とも前年同期よりも大幅に増加しました。

多人数参加型オンラインロールプレイングゲームにおいては、前年同期に拡張版ディスクの発売があったことから、当第3四半期連結累計期間の売上高・営業利益とも前年同期比で大幅に減少しておりますが、課金収入は安定的に推移しております。

スマートデバイス・PCブラウザ等をプラットフォームとしたコンテンツにおいては、「ファイナルファンタジー ブレイブエクスヴィアス」、「星のドラゴンクエスト」、「ドラゴンクエストモンスターズ スーパーライト」等の大型タイトルを中心としたネイティブアプリが高水準で推移し、売上高・営業利益とも前年同期よりも増加しました。

当事業における当第3四半期連結累計期間の売上高は146,215百万円(前年同期比32.7%増)となり、営業利益は21,793百万円(前年同期比5.8%減)となりました。

#### ○アミューズメント事業

アミューズメント施設の運営、並びにアミューズメント施設向けの業務用ゲーム機器・関連商製品の企画、開発及び販売を行っております。

当第3四半期連結累計期間は、店舗運営が堅調に推移し、また「ガンズリンガー ストラトス3」、「シアトリズム ファイナルファンタジー オールスターカーニバル」、「ラブライブ! スクールアイドル フェスティバル ～after school ACTIVITY～」などのアミューズメント機器の発売がありました。

当事業における当第3四半期連結累計期間の売上高は33,044百万円(前年同期比4.1%増)となり、営業利益は3,666百万円(前年同期比15.8%減)となりました。

#### ○出版事業

コミック雑誌、コミック単行本、ゲーム関連書籍等の出版、許諾等を行っております。

当第3四半期連結累計期間は、前年同期と比較してゲームガイド、電子書籍のライセンス収入が増加したものの、コミック単行本の売上が減少しました。

当事業における当第3四半期連結累計期間の売上高は7,257百万円(前年同期比5.4%減)となり、営業利益は1,723百万円(前年同期比9.9%減)となりました。

#### ○ライツ・プロパティ等事業

主として当社グループのコンテンツに関する二次的著作物の企画・制作・販売及びライセンス許諾を行っております。

当第3四半期連結累計期間は、自社コンテンツのキャラクターグッズ、サウンドトラック等の販売・許諾、他社の有力コンテンツのキャラクターグッズ化等が堅調に推移しました。

当事業における当第3四半期連結累計期間の売上高は4,727百万円(前年同期比30.1%増)となり、営業利益は1,565百万円(前年同期比31.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は207,367百万円となり、前連結会計年度末に比べ12,688百万円増加しました。これは主に、受取手形及び売掛金が17,912百万円増加したこと、現金及び預金が5,544百万円減少したことによるものであります。固定資産は35,919百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,133百万円減少しました。これは主に、投資その他の資産が1,701百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、243,287百万円となり、前連結会計年度末に比べ10,555百万円増加しました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は56,808百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,071百万円増加しました。これは主に、返品調整引当金が3,627百万円及び流動負債その他が3,316百万円増加したこと、短期借入金が1,102百万円、未払法人税等が3,370百万円及び賞与引当金が1,072百万円減少したことによるものであります。固定負債は7,472百万円となり、前連結会計年度末に比べ738百万円減少しました。

この結果、負債合計は、64,281百万円となり、前連結会計年度末に比べ332百万円増加しました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は179,005百万円となり、前連結会計年度末に比べ10,222百万円増加しました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益17,055百万円、剰余金の配当5,855百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は73.2%（前連結会計年度末は72.2%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループを取り巻く事業環境は、欧米における家庭用ゲーム機向けソフト市場の競争激化・上位集中が進む一方、スマートフォン、タブレットPC等の所謂スマートデバイスが急速に普及するなど、大きな変革期にあります。当社は、このような環境変化に対応したコンテンツ開発と収益機会の多様化を図ることによって、強固な収益基盤を確立する取り組みを進めております。

なお、かかる事業環境の変化に伴い、売上・損益の変動がより大きくなることが想定されるため、レンジによる連結業績予想を採用しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(2) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	117,306	111,761
受取手形及び売掛金	21,487	39,399
商品及び製品	2,428	4,171
仕掛品	109	16
原材料及び貯蔵品	233	234
コンテンツ制作勘定	41,419	37,605
その他	11,837	14,382
貸倒引当金	△143	△203
流動資産合計	194,679	207,367
固定資産		
有形固定資産	13,748	14,183
無形固定資産	6,447	5,580
投資その他の資産	17,856	16,155
固定資産合計	38,052	35,919
資産合計	232,731	243,287

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,671	14,355
短期借入金	9,722	8,619
未払法人税等	5,726	2,355
賞与引当金	2,672	1,600
返品調整引当金	3,334	6,961
店舗閉鎖損失引当金	75	69
資産除去債務	5	—
その他	19,529	22,846
流動負債合計	55,737	56,808
固定負債		
役員退職慰労引当金	162	88
店舗閉鎖損失引当金	127	94
退職給付に係る負債	2,747	2,751
資産除去債務	2,355	2,454
その他	2,819	2,084
固定負債合計	8,210	7,472
負債合計	63,948	64,281
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,753	23,822
資本剰余金	52,993	53,062
利益剰余金	95,581	106,780
自己株式	△888	△895
株主資本合計	171,439	182,769
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	341	389
為替換算調整勘定	△3,207	△4,534
退職給付に係る調整累計額	△607	△470
その他の包括利益累計額合計	△3,474	△4,615
新株予約権	374	442
非支配株主持分	443	409
純資産合計	168,783	179,005
負債純資産合計	232,731	243,287

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	152,760	190,084
売上原価	76,692	105,326
売上総利益	76,067	84,758
返品調整引当金戻入額	4,922	3,190
返品調整引当金繰入額	4,151	6,440
差引売上総利益	76,838	81,508
販売費及び一般管理費	53,060	60,030
営業利益	23,778	21,477
営業外収益		
受取利息	57	50
受取配当金	8	1
補助金収入	419	2
連結納税未払金免除益	—	62
為替差益	—	478
雑収入	155	65
営業外収益合計	641	661
営業外費用		
支払利息	47	41
支払手数料	11	5
移転関連費用	44	31
為替差損	117	—
雑損失	0	9
営業外費用合計	220	88
経常利益	24,198	22,050
特別利益		
固定資産売却益	11	4
投資有価証券売却益	0	—
新株予約権戻入益	19	20
特別利益合計	31	24
特別損失		
固定資産売却損	43	—
固定資産除却損	119	165
関係会社株式評価損	1,702	0
その他	51	13
特別損失合計	1,917	178
税金等調整前四半期純利益	22,313	21,896
法人税、住民税及び事業税	7,973	3,925
法人税等調整額	796	914
法人税等合計	8,769	4,839
四半期純利益	13,543	17,056
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,538	17,055



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	13,543	17,056
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△394	48
為替換算調整勘定	△650	△1,362
退職給付に係る調整額	48	136
その他の包括利益合計	△996	△1,176
四半期包括利益	12,547	15,879
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,562	15,913
非支配株主に係る四半期包括利益	△15	△34

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デジタルエン ターテイン メント 事業	アミューズ メント 事業	出版 事業	ライツ・プ ロパティ等 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	110,145	31,755	7,623	3,236	152,760	—	152,760
セグメント間の内部売 上高又は振替高	0	—	49	396	445	△445	—
計	110,145	31,755	7,672	3,633	153,206	△445	152,760
セグメント利益	23,144	4,356	1,913	1,192	30,606	△6,828	23,778

(注) 1. セグメント利益の調整額△6,828百万円には、報告セグメントに帰属しない一般管理費△6,860百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デジタルエン ターテイン メント 事業	アミューズ メント 事業	出版 事業	ライツ・プ ロパティ等 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	146,215	33,038	7,222	3,608	190,084	—	190,084
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	6	35	1,119	1,160	△1,160	—
計	146,215	33,044	7,257	4,727	191,245	△1,160	190,084
セグメント利益	21,793	3,666	1,723	1,565	28,749	△7,271	21,477

(注) 1. セグメント利益の調整額△7,271百万円には、報告セグメントに帰属しない一般管理費△7,297百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。